



豊山

TOYOYAMA

Take off! TOYOYAMA

—未来へ翔けるツバサ—

豊山町町制50周年記念町勢要覧

prologue



離陸から半世紀。
ヒコーキ“豊山町”号の
新たなフライトが始まる

町民の郷土を愛する心を飛翔力に
これまで飛び続けてきた飛行機“豊山町”号
節目の年を迎え、新たな未来への旅へ飛び立とうとしています。

2 発刊のごあいさつ

Start

50年のさらに先へ

4 50年の誇りとともに -豊山年表-

6 飛行機と共に羽ばたく豊山 -ヒコーキのまち-

10 まちをつなぐ緑の航路

Glide

人が生み出す推進力

12 想いを胸に 未来へ走る!

16 TOYOYAMA Photo Album

Take off

未来に向かって飛び立つ

18 1 快適で活気あふれるコンパクトなまち

20 2 自然にも人にも優しい持続可能なまち

22 3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち

24 4 助け合い、支え合う健康であたたかなまち

26 5 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち

28 6 にぎわいを生み出す個性豊かなまち

30 7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

32 豊山町第5次総合計画

TOYOYAMA's DATA

-豊山データ-

34 とよやまMAP

36 数字で見る豊山町

38 豊山町基礎DATA

39 【特別付録】紙ヒコーキ「やりヒコーキ」

50th



豊山町長
鈴木 邦尚

ごあいさつ

昭和47年の町制施行により誕生した豊山町は、名古屋空港を中心にヒコークのまちとして発展を続け、今年、50周年を迎えました。

愛知県で最も面積の小さい豊山町には、穏やかに暮らすことのできる住宅地や生活関連施設がコンパクトにまとまっており、生活のしやすい豊かな生活空間が広がっています。

人と人とのつながりや、古くからの行事も大切にされ、郷土愛も育まれており、誇りのもてる故郷になっています。

これまでの発展を支え、豊山町をつくり上げてきたのは、他でもない、町民の皆様です。豊山町に「人」という財産がある限り、この先50年、100年と発展し続けていくことができると信じております。

豊山町は、この先も、町民の皆様一人ひとりを大切にし、誰にとっても住みやすく、誰もが輝いていられるまちづくりを、町民の皆様とともに進めてまいります。

この町勢要覧をとおして、これまでの50年間や町の魅力を振り返るとともに、未来へ向け、成長していく町の姿を感じていただけたら幸いです。

Start

50年のさらに先へ

“ヒコーキのまち”豊山町は
飛行場と共存共栄で発展してきました。
飛行機の頼もしいエンジン音が
このまちにはいつも響いています。



[1943年頃] 飛行場建設工事
名古屋空港ビルディング株式会社提供

50年の 誇りとともに

—豊山年表—

1960

昭和35年4月

小牧飛行場が名古屋空港へ改称

1980

昭和55年

1944

昭和19年1月

小牧飛行場が完成

1970

昭和45年

1906

明治39年7月

豊場・青山の2か村が合併して豊山村が誕生

1972

昭和47年

4月：町制施行により豊山町が誕生

1980. 3：町の木「しいのき」
町の花「さざんか」
制定

1982. 3：町制施行10周年
記念事業 映画
製作

1983. 3：名古屋市中央卸
売市場北部市場
開設

1988. 7：社会教育センター
オープン

1972. 4：旧役場庁舎完成
(現保健センター
の場所)

1975.10：町章制定

1979. 9：大山川改修
工事着手



[1972年] 旧役場庁舎完成

「豊山」の誕生

豊山町の前身の豊山村は明治39年(1906)、豊場村と青山村が合併して誕生しました。町名は、2つの村から一字ずつ取って命名されました。典型的な農村地帯だった本町は、第2次世界大戦末期の小牧飛行場の開場を境に、空港と共に歩むまちとして新しい歴史を刻み始めました。

昭和47年(1972)に町制が施行され
豊山町が誕生してから
半世紀という月日が流れました。
昭和初期に飛行場が建設されて以来
「ヒコーキのまち」として
輝かしい発展を遂げてきた
豊山町の歩みを年表と写真で振り返ります。

2020

令和2年

2010

平成22年

2000

平成12年

1990

平成2年

2020. 8: 新給食センター完成

2022. 4: 町制施行50周年

2012. 4: 町制施行40周年記念事業

2013. 5: 人口15,000人突破

2017.11: あいち航空ミュージアムオープン

2019. 3: イチローが現役引退を表明



[2002年] 町制施行30周年記念式典

2002. 4: 町制施行30周年記念事業

2002.10: とよやまタウンバス運行開始

2005. 2: 名古屋空港が県営名古屋空港に

2005. 4: 神明公園完成、航空館boonが開館

1992. 4: 町制施行20周年記念事業

1994. 4: 中華航空機墜落事故

1994.12: イチロー選手に豊山町初の町民栄誉賞を授与

1996.11: 役場新庁舎竣工式

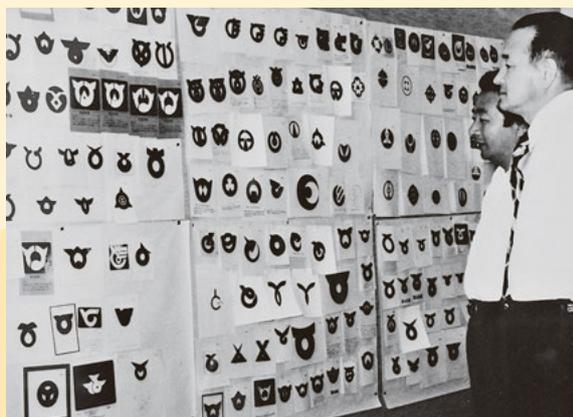
1999.10: 総合福祉センターしいの木オープン



[1983年] 名古屋市中央卸売市場北部市場開設



[2017年] あいち航空ミュージアムオープン



[1975年] 町章制定



[2020年] 新給食センター完成



Start

50年のさらに先へ

飛行機と 共に羽ばたく 豊山 —ヒコーキのまち—

飛行場が初めて豊山町の大地に産声をあげてから約80年。
空港は、豊山町民の誇りと心のよりどころであり
飛行機のある風景は豊山町民の原風景です。
これまでも、そして、これからも町民と空港はかけがえのないパートナーとして
寄り添い、手をたずさえ、共に歩み、共に成長していきます。



豊山町での暮らしに欠かせない「飛行機」

豊山町の町域の約3分の1を占める県営名古屋空港は、その存在感と地域に果たす役割で、豊山町民の暮らしに深く根ざしています。県営名古屋空港と豊山町の歴史は、第2次世界大戦末期に開場した陸軍小牧飛行場に始まります。海外を身近にした国際線が就航した名古屋空港時代を経て、現在は通勤航空機や国際ビジネスジェット機が発着する新時代の都市型総合空港として活躍しています。周辺には、最先端の航空宇宙関連の事業所が集積し、国内有数の航空機産業の拠点として近年、脚光を浴びています。町民の空の足であり、まちに活力をもたらす原動力でもある空港と共に高め合い、共に栄える“ヒコーキのまち”として豊山町はこれからも発展を続けていきます。



Start

50年のさらに先へ

毎日飛行機が離着陸

豊山町の
シンボル
です!

名古屋空港ビルディング株式会社提供

県営名古屋空港

名古屋市中心部から車で約20分という好アクセスの立地です。出発・到着とも1階フロア利用で上下移動のないフィンガーコンコースが国内で初めて導入されるなどバリアフリーが行き届いた、人にやさしい空港です。

1階の搭乗カウンター



飛行機の離着陸が見られる展望デッキ



ミニコンサートなど
町民参加のイベントも開催



空への憧れを育む社会見学

飛行機に「乗る」「見る」「学ぶ」

県営名古屋空港は、豊山町と国内8都市を結ぶ空の玄関口です。都心に近く、搭乗が簡単なフィンガーコンコースの導入など利便性の高さは利用者から高く評価されています。充実した周辺施設も魅力です。航空機をテーマにしたミュージアム「航空館boon」と「あいち航空ミュージアム」は、飛行機や豊山町を筆頭とする愛知県の航空機産業について学べる施設で、次代を拓く子どもたちの大空への憧れを育てています。大型商業施設や公園も至近にあり、離着陸する飛行機を間近に眺めながらショッピングや食事、くつろぎの時間が過ごせます。

飛行機と 共に羽ばたく 豊山

—ヒコーキのまち—

操縦体験も
できるよ!



航空機の実機を間近に見ることができる

航空館boon

子どもたちの空への興味と夢を育むことを目的にオープンした航空博物館です。小型プロペラ機の三菱MU-2A3号機（昭和38年製）やヘリコプターの実機展示、航空宇宙に関する展示、フライトシミュレーターによる体験学習コーナーなどが設けられています。

飛行機が
いっぱい
楽しい!



あいち航空 ミュージアム

県営名古屋空港内にあり、愛知県にゆかりの深い飛行機の実機が展示されているほか、豊富な展示資料やパイロット体験など充実した体験プログラムを通じて愛知県の航空機産業の歴史や飛行機の仕組みを学べます。



さまざまな企画展を開催



愛知県にゆかりの
機体を展示

たくさんの機体が集まった夢の空間

多彩な
イベントが
目白押し!



まちを つなぐ 縁の航路

県営名古屋空港の就航路線は8路線。
豊山町を起点に東北、山陰、四国、九州の主要8都市が
空のネットワークで結ばれています。
新たな人の行き来から生まれた縁が
まちに活気とにぎわいをもたらしています。

青森

名古屋空港から
80分

出雲

名古屋空港から
60分

花巻

名古屋空港から
70分豊山町
(名古屋空港)

山形

名古屋空港から
65分

福岡

名古屋空港から
80分

©福岡県観光連盟



高知

名古屋空港から
60分

新潟

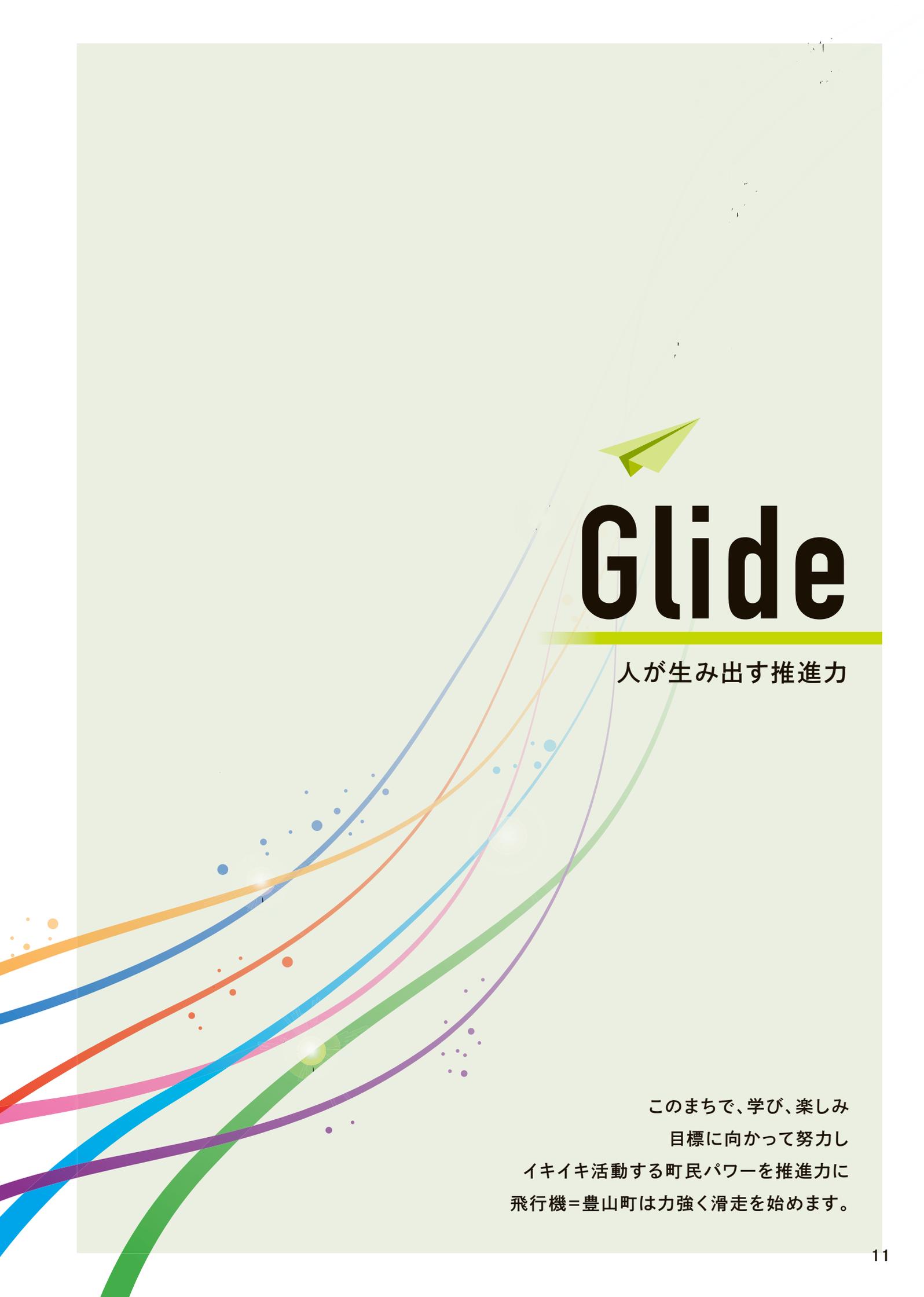
名古屋空港から
55分

熊本

名古屋空港から
85分

©熊本県観光連盟





Glide

人が生み出す推進力

このまちで、学び、楽しみ
目標に向かって努力し
イキイキ活動する町民パワーを推進力に
飛行機=豊山町は力強く滑走を始めます。

Toyoyama
Wind Orchestra



豊山ウインド
オーケストラ

やまだ ひでき
山田 英紀
さん

音楽を通して
豊山町の
魅力を発信

豊山ウインドオーケストラは、「豊山町に吹奏楽団を!」と切望する声をきっかけに、町民有志が集まって豊山町の新しい音楽活動の場として2021年8月に設立され、地域の皆様に音楽の楽しさ、魅力をお届けするとともに世代を超えた交流を目的に活動しています。約50名の団員は年齢や演奏レベルが異なりますが、互いに教えあい、合奏でひとつになっていく光景は感動的です。豊山町初の楽団として地域の皆様に愛される楽団をめざしたいです。

安全・快適な
フライトに努めます

客室乗務員として安全かつ快適なフライトを提供する仕事をしています。お客様の命を預かるという使命を感じながら、整備士や運航管理者などさまざまな部署の方とのチームワークで作られるフライトは毎回とても達成感や充実感があります。印象に残っているのは悪天候下のフライトで「あなたのお陰で安心して乗ることができた」とお客様が笑顔で降りて行かれたことです。名古屋空港はとても利便性が高いので、より多くのお客様に利用していただきたいです。

Fuji Dream Airlines

株式会社
フジドリーム
エアラインズ

やまはた りか
山畑 里夏
さん



Glide

人が生み出す推進力

想いを胸に

未来へ

Summer festival



豊山町夏まつり
実行委員会

おの きよはる
尾野 清治
さん

楽しんでもらえる 祭りを届けたい

夏まつり実行委員会は、町民の皆様方に楽しんでいただく「とよまDEないと」の企画・運営を行っています。当日の準備・片付けはもちろん、毎月第3火曜日には会議をしています。活動していて嬉しいのは、「とよまDEないと」開催後に町民の方々から意見が聞けることです。大勢の方々とお会いするのも良い経験です。コロナ禍で以前とは違う生活様式になりましたが、1日も早く新型コロナが収束し、安心して楽しめる「とよまDEないと」を開催したいです。

走る!

住民パワーで 豊山町を盛り上げたい

まちサポ(NPO法人豊山町まちづくりサポーター)は、「豊山町のまちおこし」をテーマにイベントの主催をはじめ、さまざまな活動をしています。メンバーは個性豊か。幼い子どもがいる私も大勢の方に支えられ、やりがいを感じながら参加しています。「いいイベントだったね」など声をかけていただくと豊山町に住むことがもっともっと楽しくなってほしいと励みになります。より多くの方に参加してもらい、「自分だからできること」を活かしてほしいです。



NPO法人
豊山町まちづくり
サポーター

たけうち ちえこ
竹内 智恵子
さん

豊山町には、熱いハートでまちのため、人のためにひたむきに頑張っている人たちが大勢います。未来のまちづくりに向かって力強く前進する町民の皆さんの想いを届けます。

想いを胸に 未来へ走る!

何でも
物怖じしない性格を
生かしたい!

とだ ひいろ
戸田 灯某
さん

我が子と一緒に
演奏活動が
できたらいいな!

かりや ゆか
刈谷 由佳
さん

「生涯現役」をめざして
楽しく過ごす!

かんだ たつろう
神田 達郎
さん

豊山町を守る
消防士を
めざします!

むらせ まな
村瀬 愛奈
さん

背泳ぎと平泳ぎ
25m泳げるように
がんばる!

おがわ まい
小川 舞衣
さん

未来へ向かって飛翔する豊山町の
推進力は町民ひとりひとりの元気。
未来を創造する力、チャレンジする勇氣、
まちを愛する気持ちなどなど
元気なメッセージが集まりました。

豊山町で
走り続けたいです!



かわむら さい
河村 紗衣
さん

仕事を通して
ヒコーキのまちを
アピールするぞ!



わたなべ かつとし
渡邊 勝利
さん

よさこいで
みんなを笑顔に
したい!



やました みつこ
山下 美津子
さん

趣味のボウリングで
パーフェクト
出したい!



なかにし しょうじ
中西 正司
さん

イチローさんのような
選手になる!



おがわ りく
小川 稜琥
さん

TOYOYAMA

Photo Album

とよやま
フォトアルバム

さりげない、だけど心に残る、そんな風景を切り取ってみました。
まだ知らなかった豊山町の新しい魅力が見つかるはずです。

Airplane



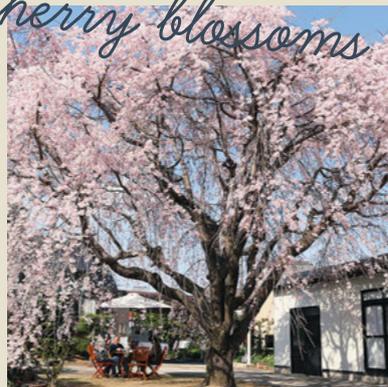
朝日に照らされる飛行機

Children



元気いっぱいな子どもたち

Cherry blossoms



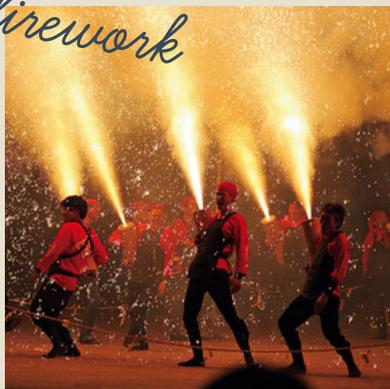
民家に咲き誇るしだれ桜



浴衣で水風船釣り

Colorful

firework



勇壮な手筒花火

Delicious



名古屋コーチンを堪能



地域の絆を深める町民体育大会

Bond

Festival

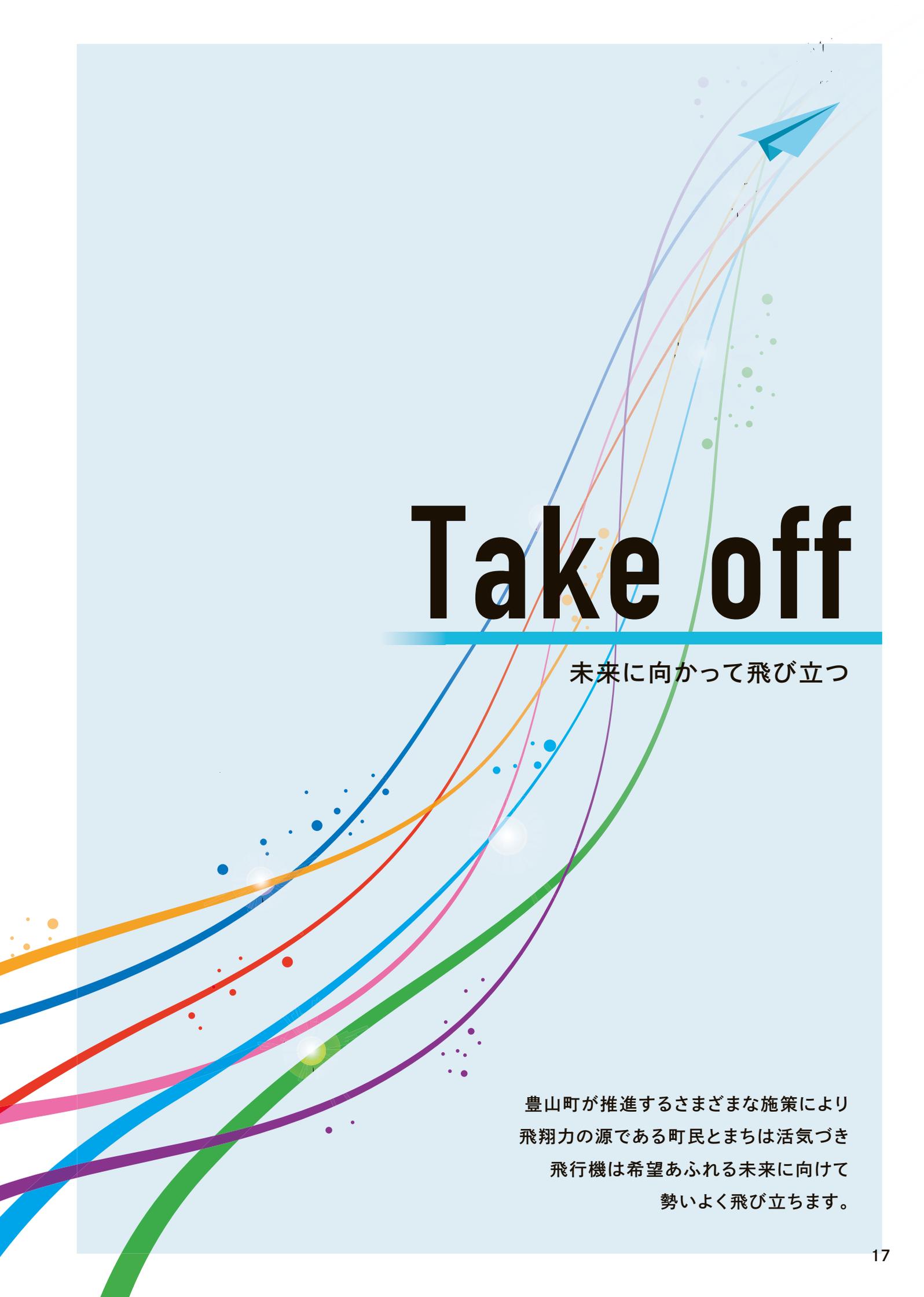


祭りにぎわいと伝統的な山車

Snow



妙高高原から雪のプレゼント



Take off

未来に向かって飛び立つ

豊山町が推進するさまざまな施策により
飛翔力の源である町民とまちは活気づき
飛行機は希望あふれる未来に向けて
勢いよく飛び立ちます。



1

快適で活気あふれる
コンパクトなまち

Take off

未来に向かって飛び立つ



大空への関心を育む神明公園

水と緑に親しめる都市公園です。隣接する県営名古屋空港の飛行機の離着陸を見られる展望台や遊具のあるちびっこ広場、芝生広場など子どもからおとなまで楽しめます。



充実の児童遊園

町内には25カ所の児童遊園があります。子どもたちの安心・安全な遊び場としてはもちろん、町民が日常生活で気軽に利用できる身近な憩いの場として親しまれています。



落ち着いたまちなみ景観

住宅地と商業施設・工業地が適切に配置され、コンパクトで暮らしやすく、都市的空間と自然空間が調和・共存した土地利用を進めています。



生活道路の整備

子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心に町内を移動できるように、生活道路の安全対策について検討し、必要な道路整備を進めています。

土地・公園

- 土地利用
- 公園・緑地
- 道路
- 上下水道

小さいから便利であたたかい

豊山町を未来へ飛び立たせる飛翔力は町民の郷土愛から生まれます。ふるさとを愛する気持ちは、町民の心と心が通うあたたかいコミュニティ空間でより強く、より大きく育まれます。本町は、小さなまちの利点を最大限に活かして、大都市にはないあたたかいコミュニティ空間を形成し、コンパクトで快適な暮らしが送れるまちづくりを進めています。日常生活に必要な施設や機能を集約し、誰もが安心して町内を移動できるように徒歩や自転車での移動空間を整備するとともに町民が潤いと安らぎを感じられる公園・緑地の整備にも力を入れています。

Take off

未来に向かって飛び立つ

2

自然にも人にも優しい 持続可能なまち



自然・景観

- 住宅・景観
- 環境衛生・循環型社会
- 自然との共生・エネルギー



豊山町環境フェスティバル

町民によるフリーマーケット、ゴミ収集体験コーナー、環境クイズなどさまざまな催しを通じて、町民一人ひとりの環境問題やゴミ問題への意識向上を図っています。



幹線道路の沿道景観

県営名古屋空港や名濃道路、大型商業施設などの産業景観資産を活かすため、空港に接続する幹線道路を中心にまちの「顔」になる景観づくりを進めています。

循環型社会の実現に向けて

未来へ羽ばたく豊山町が目標の一つとするのは地球規模で求められている低炭素社会や循環型社会の実現です。持続可能なまちづくりを推進するため、町民、事業者、行政が互いに環境に対する意識を高めあい、ゴミを減らす「4R運動(Refuse(リフューズ)、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)」など環境に配慮した活動に意欲的に取り組んでいます。また、生物多様性が確保され、豊かな緑が創出される、自然にも人にも優しいまちづくりをまちぐるみで進めています。



子どもたちの環境学習

新栄小学校では毎年、環境保全団体と合同で大山川の水生生物調査を行っています。子どもたちは身近な川に棲む生きものと触れ合う体験を通して自然の大切さを学んでいます。



エコなりサイクルステーション

地区資源回収に加え、誰でも利用できる資源ゴミの回収拠点としてリサイクルステーションを開設し、循環型社会の実現につながる資源分別回収を推進しています。



町民の足 とよやまタウンバス

豊山町内と名古屋市中心部方面、小牧市の市民病院方面を2つの路線で結び、通勤、通学、通院、買い物など町民生活に欠かせない交通手段として広く利用されています。



町民による自主防犯パトロール

町民ボランティアが青色回転灯装着車や徒歩での自主パトロールを実施し、青少年の非行防止や犯罪抑止につなげています。



防災チャレンジキャンプ

小学校講堂など避難所に一泊する体験訓練で、避難所での過ごし方など災害疑似体験や防災講話、防災に関するゲームを通じて非常時の備えや減災対策について学びます。



実践的な総合防災訓練

大規模地震などの災害発生を想定し、人命救助活動や避難行動支援などの訓練を実地に行い、災害発生時の応急対策などが迅速かつ的確にできるように備えています。



Take off

未来に向かって飛び立つ

3

安全・安心で住みやすさを 実感できるまち



安全・安心

- 交通機関
- 消防・防災
- 防犯・交通安全

自助、共助、公助でまちを守る

豊山町を未来へ飛び立たせる町民の飛翔力の土台になるのは、安全・安心・快適で便利な生活環境です。安全・安心・快適・便利なまちづくりとして災害や犯罪、交通事故のない安全でユニバーサルデザインに配慮した環境整備を進めるとともに、町民の足として活躍するバス路線など交通網の充実を図っています。町民も「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に、各小学校区の自主防災組織や消防団、ボランティアによる防犯パトロールなど人と人とのつながりの中で活動を展開し、行政との協働のもと、地域防災力の向上に貢献しています。



4

助け合い、支え合う
健康であたたかなまち

Take off

未来に向かって飛び立つ



「おしゃべりテラス」の開催

子育て中の方々が気軽におしゃべりを楽しんだり、悩みを打ち明けたりすることができる場所づくりをめざして開かれたサロンで、総合福祉センターで毎月1回開催されます。



救急医療情報キットの無料配布

老人クラブの会員を対象に救急医療情報キットを無料配布しています。キットを使って持病などの情報を保管しておくことで緊急時の迅速な救命活動につなげています。



放課後児童クラブの開設

下校後、さまざまな事情で保護者が家庭に不在の小学校1年生から6年生の児童に遊びや勉強の場を提供し、指導員の生活指導により健全育成を図っています。



日頃からの健康づくりの推進

健康づくりの実践や健診受診などでマイレージ(ポイント)がたまる「とよやま健康マイレージ」を実施するなど町民の自発的な健康づくりを支援しています。

子育て・健康・福祉

- 健康づくり
- 地域福祉
- 子育て支援
- 高齢者福祉
- 障がい者福祉
- 医療保障

笑顔があふれる地域社会へ

大きく未来に向かって飛び立つ豊山町の飛翔力の源泉となる町民の郷土愛は、人と人、人と地域とのつながりの中で培われます。町民の誰もが住み慣れた地域の中で、健康で笑顔があふれる暮らしを実現できるように、行政との協働のもと、町民や各団体が互いに助け合い、支え合いながら、あたたかな福祉文化のまちづくりを進めています。また、まちの次代を担う子どもたちを豊かに育む子育て支援や高齢者や障がいのある人への支援、町民の健康づくりの充実を図っています。



郷土資料の保存

郷土資料室では、豊山町を支えてきた農業、養蚕などの生業用品、民具、昔の文書など郷土ゆかりの品を保存・展示し、豊山町の歴史・文化・産業・教育などを幅広く紹介しています。



みんなで学ぶ生涯学習講座

町民一人ひとりが「いつでも」「どこでも」「誰でも」学ぶことができるよう、講座の開講をはじめ町民の学習活動を積極的に支援しています。



「ふれあいひろば」の開設

町内の小・中学生が地域の中でボランティアの指導者のもと、さまざまなスポーツや文化活動に親しみ、楽しむクラブで、保護者や地域のおともも参加できます。



進むICT教育

小・中学校の授業でタブレットPCやiPadの活用を進め、児童・生徒の情報活用能力を高めています。また、情報モラルの育成にも取り組んでいます。

Take off

未来に向かって飛び立つ

5

いきいきとした豊かな
心を持った人を育むまち



生涯学習・教育

- 生涯学習
- 芸術・文化
- 家庭教育
- スポーツ
- 学校教育

誰もが豊かに学べる環境づくり

豊山町を未来へ飛び立たせる町民の飛翔力を養うのは生涯を通じての学びで、学びの成果が豊山町をより一層高く羽ばたかせます。本町では、「いつでも」「どこでも」「誰でも」学べる生涯学習や体を動かす生涯スポーツの振興に力を入れています。子どもからお年寄りまで全ての町民がライフステージや能力、意欲に応じて文化・スポーツ活動や社会活動に取り組める環境を整備しています。学校教育では、学校と家庭、地域が密に連携して、まち全体で子どもたちの成長を支援し、豊かな心と生きる力を育てています。



6

にぎわいを生み出す 個性豊かなまち

Take off

未来に向かって飛び立つ



土に親しむ町民農園

町民農園を開園し、町民が家族ぐるみで土に親しめる場を提供しています。花や野菜の栽培を通じて町民の食や農業への関心を高め、心身の健康増進を図っています。



豊山観光をけん引する航空館boon

航空館boonやあいち航空ミュージアムなど航空機関連の施設は、豊山町ならではの魅力ある観光資源として、町外から多くの人々が訪れています。



名古屋市中央卸売市場北部市場

愛知県北部地区の基幹市場で水産や青果などの生鮮食品を取り扱っています。周辺には食品関連の流通・業務系の施設や飲食・小売業が集積する食の一大流通拠点です。



人が集う、活気に満ちた商業施設

県営名古屋空港周辺の大規模商業施設や国道41号沿いの沿道型商業施設は活気ににぎわいを創出しています。一方、地域の商店は周辺住民の日常の買い物需要に応えています。

産 業

- 商工業
- 農業
- 観光

町内外に魅力を発信し、活気を創出

“ヒコーキのまち”という豊山町の個性は、本町を未来へ飛び立たせる推進力であり、町民のまちを愛する心(=飛翔力)と結束を高める求心力になっています。空港のあるまちという特性を最大限に発揮させるため空港やその周辺の企業・施設などを活かし、航空宇宙産業をはじめとする産業の育成を図っています。また、古くから本町を支えてきた農業や商工業、さらには本町に訪れたい人を増やす観光産業を振興し、にぎわいのある魅力に富んだ個性豊かなまちづくりを進めています。

7 住民と行政がともに考え、 ともにつくる信頼のまち



互いの顔が見える協働のまちづくり

豊山町が希望に満ちた輝かしい未来へ大きく羽ばたくには、町民と行政が互いに信頼し、協働することが不可欠です。本町では町民と行政が「自助・共助・公助」の理念を共有することで、町民と行政が共に考え、行動し、支え合うまちづくりを進めています。そのためにさまざまなメディアや直接対話などを利用して情報の提供と共有を進めるとともに、町民・企業・大学など多様な人材や組織が町政へ参画する機会を拡充するなどさまざまな交流や連携を通じて、次世代のまちづくりの担い手を育成しています。

協働

- 協働
- コミュニティ
- 交流・共生
- 行政運営
- 財政運営
- 広域行政



とよやまDEないと

町民で構成される豊山町夏まつり実行委員会が企画・運営する夏の一大イベントです。アトラクションや盆踊り、仕掛け花火など楽しい催しの数々で盛り上がります。



町の方針を審議決定する豊山町議会

町議会は町民の代表機関です。町の予算や条例などを審議し、町の事業や計画について一般質問を行います。



グラント郡との国際交流

米国ワシントン州グラント郡との姉妹提携に基づいて、豊山町とグラント郡の中学生が互いの国を訪問する相互交流をはじめ、さまざまな交流事業を進めています。



行政と町民を結ぶCATV運用

ケーブルテレビ番組「とよやまみんなのチャンネル」を制作・配信し、町内のニュースや役場からのお知らせなどを届けています。災害の発生など非常時には緊急放送を行います。

豊山町第5次総合計画

豊山町第5次総合計画は、町民と行政が共有するまちづくりの指針です。
計画期間は令和2年度(2020年度)から令和11年度(2029年度)までです。
策定にあたっては「住民参画による計画」「地域の特性や強みを活かした
将来世代につながる誇りある計画」「活用される計画」「分野別計画と
統合した計画」という4つの視点を大切にしています。

基本理念

小さくてキラリと 輝くまちづくり

“小さいまち”という特徴や利点を活かしながら、本町ならではの魅力により一層磨きをかけ、町民と行政、町民同士が交流・協働しながら、町民が誇りを持って、豊かさが実感できるまち、小さくてキラリと輝くまちを築き上げることをまちづくりの基本理念とします。

まちの将来像

一人ひとりが輝く 暮らし豊かな アーバンビレッジ

第4次総合計画で設定したまちの将来像「にぎわいとやすらぎのアーバンビレッジ」のまちづくりを発展・深化させ、町民一人ひとりが健康で安心して暮らし、生涯を通じて生きがいを持って一層いきいきと活躍できるまち「一人ひとりが輝く 暮らし豊かなアーバンビレッジ」をめざします。

重点目標

『人』

が

キラリと輝くまち

本町で過ごす全ての人
が、さまざまなふれあい
や交流を通じてそれぞれ
の個性を輝かせ、子ども
たちの笑顔がいつも輝い
ているまちをめざします。

『暮らし』

が

キラリと輝くまち

やすらぎを感じ、穏やか
に過ごすことができる環
境を残しつつ、誰もが快
適で利便性の高い暮らし
を送ることができるまちを
めざします。

『産業』

が

キラリと輝くまち

県営名古屋空港や名古
屋市中央卸売市場北部
市場、航空関連企業など
を中心に経済活動が活発
で、安定した町財政が確
立したまちをめざします。



TOYOYAMA'S DATA

—豊山データ—

豊山町のあらしや
タウンマップ、主な施設、
町の人口・産業・教育・文化・暮らしなど
各分野の基本的な統計資料を
まとめて紹介しています。
豊山町の現在の姿を理解するための
参考資料としてご活用ください。



とよやま MAP



1 豊山町役場
保健センター
地域包括支援センター



2 総合福祉センター
しいの木



3 総合福祉センター
北館さざんか



「ヒコーキのまち」豊山町は
都市の便利さと
自然のやすらぎが共存するまち。
コンパクトな町域の中に
県営名古屋空港を筆頭に
町民の心を豊かにし
暮らしを快適・便利に支える
施設がそろっています。



4 総合福祉センター
南館ひまわり



5 社会教育センター



6 豊山グランド



7 富士学習等供用施設



8 新栄学習等供用施設



9 東部学習等供用施設



10 神明公園



11 航空館boon



数字で

見る

豊山町

豊山町の

昔の姿と現在の姿を
データで比較してみました。
まちの変遷を数字から
読み取ってください。

人口

昭和47年

12,227人

男性 6,242人 女性 5,985人

世帯数 3,311世帯

令和4年
1月1日

15,828人

男性 8,101人

女性 7,727人

世帯数 6,954世帯



県営名古屋空港
国内線
乗降客数(年間)

昭和47年度

637,290人

平成17年度

305,744人

令和元年度

893,695人

とよやまタウンバスの
乗客数

平成19年度

57,492人

令和元年度

71,851人



自動車登録台数

昭和50年

自動車

4,360台

令和3年3月31日

8,528台

軽自動車及び
小型特殊自動車

789台

4,641台



社会教育センター利用状況

平成2年度 **2,030**回 ▶ 令和元年度 **4,446**回

保育園の園児数

昭和47年
旧豊山保育園 265人 青山保育園 117人 富士保育園 141人

令和3年4月1日
豊山保育園 171人 青山保育園 77人 富士保育園 138人

産業

| | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 昭和45年 | 平成27年10月1日 |
| [第一次産業] | [第一次産業] |
| 815 人 [男性:331 女性:484] | 70 人 [男性:45 女性:25] |
| [第二次産業] | [第二次産業] |
| 2,156 人 [男性:1,659 女性:497] | 2,553 人 [男性:1,814 女性:739] |
| [第三次産業] | [第三次産業] |
| 2,250 人 [男性:1,502 女性:748] | 4,973 人 [男性:2,594 女性:2,379] |

小学校の児童数

昭和47年
豊山小学校 1,041人 新栄小学校 228人

令和3年5月1日
豊山小学校 378人 新栄小学校 322人 志水小学校 282人

農家数

昭和46年 **567**戸
令和2年2月1日 **34**戸

耕地面積

昭和46年 **191**ha [田:181 畑:10]
令和2年2月1日 **18**ha

豊山中学校の生徒数

昭和47年 **377**人
令和3年5月1日 **542**人

歳入(一般会計)

昭和47年 **490,873**千円
令和2年度 **9,924,435**千円

歳出(一般会計)

昭和47年 **490,873**千円
令和2年度 **9,577,805**千円

豊山町基礎DATA



まちの概要

豊山町は濃尾平野のほぼ中央、愛知県の北部に位置する総面積6.18km²、人口約1万5千人のコンパクトなまちです。名古屋市に隣接し、都市の利便性と緑豊かな環境を兼ね備えています。

アクセス

| [バス] | | 豊山町 | [車] | |
|------|-------------------|-----|-------------|-----|
| 名古屋 | とよまタウンバス 約30分 | | 名古屋高速-豊山南IC | 名古屋 |
| 小牧 | とよまタウンバス 約25分 | | 名古屋高速-豊山北IC | 小牧 |
| 春日井 | 名古屋空港直行バス 約30分 | | 国道19号 | 春日井 |

まちのシンボル



町章

「とよ」の2文字を図案化しました。一般公募により昭和50年(1975)に制定しました。



町の木「しいのき」

豊山町のイメージにふさわしい木として住民投票により昭和55年(1980)に制定しました。



町の花「さざんか」

豊山町のイメージにふさわしい花として住民投票により昭和55年(1980)に制定しました。



ちくうじん
地空人くん

豊山の大地を愛し、大空に飛翔し、人を思いやる遺伝子を受け継ぐ町のキャラクターです。

友好交流都市



アメリカ合衆国
ワシントン州
グラント郡

町内で最終組立される国産ジェット旅客機が試験飛行を行っている縁で令和元年(2019)に姉妹都市提携しました。



北海道
せたな町

明治時代に町出身者が入植し、現在も子孫の方が健在であることを縁として令和元年(2019)に友好交流都市協定を結びました。



長野県
阿智村

阿智村と合併した旧清内路村と交流があった縁で平成24年(2012)の町制施行40周年を記念して友好交流都市協定を結びました。

イベントカレンダー

春 とよやまエアポートビューマラソン [3月]
夏 とよやまDEないと [7月]
秋 町民体育大会 [10月]
産業まつり [10月]

文化展・芸能発表会 [11月]
環境フェスティバル [11月]
冬 成人式 [1月]
重ねの朔日 [2月]

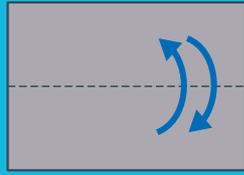
特別付録

紙ヒコーキ

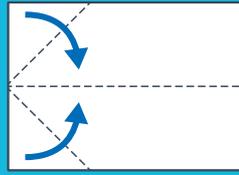
「やりヒコーキ」

折り方：折り紙ヒコーキ協会

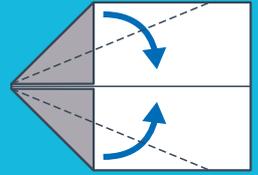
①半分に折って開き、裏返す



②2mm隙間を空けて三角に折る

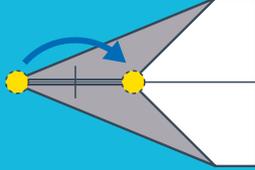


③②で折った隙間の半分の隙間を空けて三角に折る

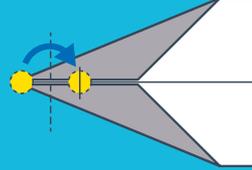


紙ヒコーキの型紙です。
切り抜いて作った
紙ヒコーキを
大空に飛ばしましょう！

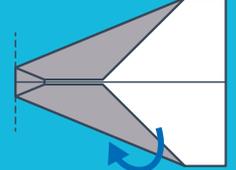
④丸を合わせて中央に折り目をつけて開く



⑤Oの位置で三角に折る



⑥裏側へ半分に折る



▶▶▶▶▶
次ページへ

A4サイズの紙でも作れるよ！

✂
キリトリ

キリトリ
✂

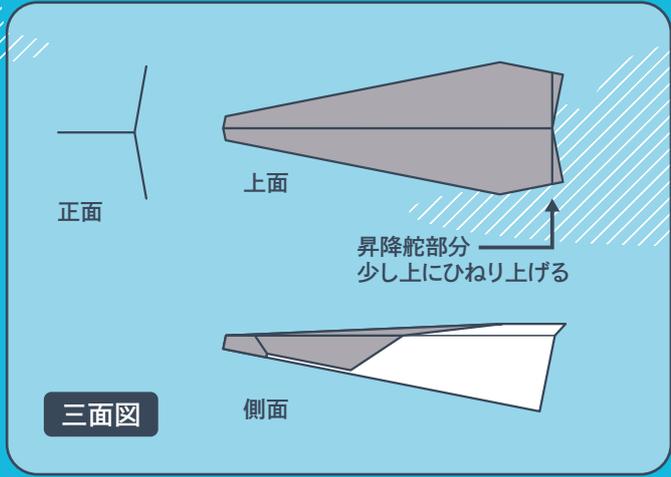
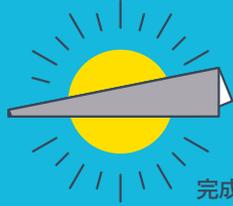
特別付録
紙ヒコーキ
「やりヒコーキ」



⑦  を合わせて翼を折る
裏返して同じように折る



⑧ 三面図のように開く




キリトリ

キリトリ


epilogue



町民の想いを
ツバサにのせて
未来へ翔ける

50年間の貴重な思い出や経験を乗せて
飛び立った飛行機“豊山町”号の
未来へのフライトは始まったばかりです。
次の10年先、50年先、さらにその先へ、力強く羽ばたきます。



豊山町町制50周年記念町勢要覧

発行日：令和4年（2022）4月

発行：豊山町

〒480-0292 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字新栄260番地

TEL:0568-28-0001 FAX:0568-29-1177

<https://www.town.toyoyama.lg.jp/>

編集：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所